

フリー参観がスタート

今日（9月16日（月））から、3日間（18日（水）まで）のフリー参観がスタートしました。

初日の今日は、台風18号の接近にともない、午前7時の時点で暴風や大雨などの警報が発令されていたため、実施を心配しましたが、8時過ぎには警報も解除されたため、通常の非常変災時の対応を基本にメール配信を利用して、2校時から計画通りの参観授業を行いました。

3校時途中には晴れ間も見え始め、多くの保護者のみなさまが参観にお越しくださいました。

休み時間には、子どもたちと一緒にドッジボールをされているお父さんもおられ、子どもたちにとって楽しい参観であったようです。

今日は、全学級で「道徳」の授業の公開を計画し、昨年の学校評価でいただいたご意見（子どもたちへの道徳性育成の取組）へ応えるようにしました。

3年生では「国語」の授業との関連のなかで、「戦時中の暮らし」について外部講師（「戦争体験を語り継ぐ」サークルの方）をお招きして、親子でお話を聞かせていただくなどしました。

また、この機会に、夏休みに子どもたちが作った作品を、多くの保護者のみなさまに楽しんでいただきたく、作品展も行っていますので、是非ご覧ください。

さらに、18日の最終日は、特別活動としての「武庫小ランド」も行います。保護者のみなさまにはふるってご参加いただき、子どもたちの活動の様子を楽しんでいただいたり、子どもたちへの励ましをいただければと願っています。（校長 濱田康助）

作品展のようす

（3～6年生 家庭科室、1・2年生 生活科室）



